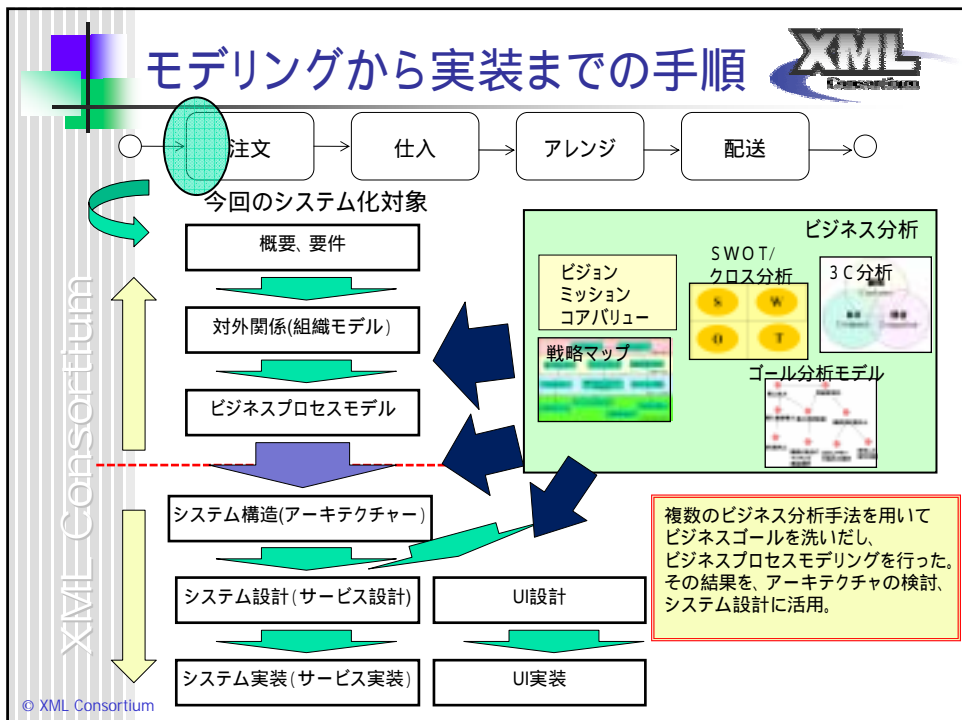


モデリング・実装まとめ

XMLコンソーシアムWeek 関西Day
 関西部会





モデリング・実装まとめ



ふりかえりと今後の期待

効果的な分析手法の絞り込みや設計手順の確立

対象範囲が全体ビジネスの中の注文窓口の部分のみになったので、もう少し範囲を広げて、分析手法の使い分け・絞込みや設計手順を明確にしたかった。

設計したITアーキテクチャ・実装したアプリケーションのビジネス的評価

仮想のシナリオを使って実装するという、限定された取り組みなので、評価が難しかった。本来は、モデルを繰り返し評価し、改善していく取り組みが必要。

今回の経験を通じて

ビジネスモデリングから実装までの経験が行えた。

上流でシステムイメージを取り払って考えることが難しかった。

複数の分析手法を試すことにより、システム設計への活用の糸口が見えた。

(要件分析、システム化メリット等説明など)

システム設計におけるビジネス要因の反映の大切さが理解できた。

主な要件以外の要因をシステムに反映することで、システム化の目的に

より近いシステム化ができることを認識できた

今回の設計実装で、多くの意見交換が実施できた。

従来の活動における実装レベルでの意見交換ではなく、ビジネスとしての幅広い意見交換が実施できた。